

平成27年度第2回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：平成27年5月25日（月）13時00分～13時40分

場所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	古賀 実
副学長	津曲 隆
事務局長	仁木 徳子
文学部長	砂野 幸稔
環境共生学部長	堤 裕昭
総合管理学部長	黄 在南
地域連携・研究推進センター長	松添 直隆
学術情報リサーチセンター長	半藤 英明
文学研究科長	鈴木 元
熊本日日新聞社新聞博物館長	平野 有益
昭和女子大学名誉教授	渡辺 満利子
熊本県公立高等学校長会会長	宮崎 功

事務局：高山事務局次長、元島教務入試課長、安達学生支援課長、福永総務課長、花村企画調整室長、福島地域連携・研究推進センター事務長、教務入試課築地班長、同課福永班長

1 開会（進行：高山次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 名誉教授称号授与について

事務局総務課から、資料1に基づき、「本年度の名誉教授称号の授与については、『熊本県立大学名誉教授称号授与規程』及び『熊本県立大学名誉教授称号授与に関する申し合わせ』の規定に基づき、平成26年度に退職された元総合管理学部教授永尾孝雄氏が該当している。規定において、教育研究会議の選考を経て授与することになっている。」との説明があった。

続いて、総合管理学部長から、「永尾先生は、本学教授としての在職期間が21年あり、図書館長、研究科長も兼務され、また功績も多く、本学名誉教授称号授与の基準を満たしており、推薦した。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

（2）報告事項

① 第29回管理栄養士国家試験結果について

事務局教務入試課から、資料2に基づき「第29回管理栄養士国家試験については、平成27年3月22日に実施され、平成27年5月8日に合格発表があった。全国の合格率は既卒者も含めて55.7%、うち新卒合格者は95.4%。本学については、食健康科学科の平成27年3月卒業生41名のうち38名が受験、37名が合格し、新卒合格率は97.4%だった。なお、本学の中期計画では管理栄養士の国家試験合格率の目標を90%以上と設定しており、目標は達成できた。」との報告があった。続いて、環境共生学部長から、「過去2年間にわたり学部に対策委員会を設けて指導してきた結果、昨年の合格率が100%、今年は1名が不合格であったが97.4%であり、全国の新卒合格率95.4%を上回った。今後も高い合格率を維持できるよう、引き続き試験対策に取り組んでいく。」との報告があった。

② 科学研究費補助金の採択状況等について

地域連携・研究推進センター事務長から、資料3に基づき、「平成27年度の科学研究費補助金の採択状況については、応募件数が総計で67件、金額にして約3億1千3百万円であった。新規分の採択は、9件で1千4百80万円、前年度からの継続分は26件、約2千2百万円であり、合計35件、3千7百20万円余りの交付となっている。応募率（応募した教員数）/（当該年度に応募可能な教員数）についても、昨年度に引き続き100%であった。」との報告があった。

③ 平成22年度受審の認証評価に係る「改善報告書」に対する大学基準協会における検討結果について

事務局企画調整室から、資料4に基づき「本学は、学校教育法第109条第2項に基づき、平成22年度に公益財団法人 大学基準協会の大学評価（認証評価）を受審したが、その「評価結果」において「助言」が付された事項が4点あり、これらの事項についての「改善報告書」を平成26年7月15日に提出した。これに対し、大学基準協会から、平成27年4月17日付けで検討結果の通知があった。この通知には、意欲的に改善に取り組んでいることが確認できるが、助言4点中2点（単位制度関係、専任教員の年齢構成）については、引き続き一層の努力が望まれる。ただし、今後の改善経過の報告は求めないこととされている。」との報告があった。

4 その他

次回日程 平成27年度第3回 6月22日（月）午後1時～本部棟2階大会議室

5 閉会